

## 校 園 長 室 か ら



### 学 校 教 育 目 標

#### 共 に 学 び 共 に 伸 び る 子 ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和6年10月25日 第27号

#### ドラフト会議の夜

キャリア教育の一端だと思い昨日の夜のことを。

プロ野球の選手になるには、ドラフト会議という奇妙な舞台を通らなければなりません。12球団が欲しいアマチュア選手を指名していきます。特に欲しい選手になると、いくつかの球団が集まって「籤(くじ)」を引く。

この籤が関係のない者からするとスリル満点。あの選手は、どこの球団の誰が引き当てるのか、わくわくドキドキの瞬間です。

いい大人がくじ引きで歓声を上げたり、想像以上にがっかりしたり。

昨日の夜もそんな風景が見られました。

100人以上のアマチュア選手がプロの登竜門をくぐりました。中には、プロになりたかったのに指名されず涙を呑む選手もいました。これも例年のことです。

思い出すのは、私が大学生のころ、同じようにプロ野球選手を目指してドラフト会議に臨む先輩がいました。

どこに指名されるのか大学関係者や野球部関係者、私のような冷やかし半分の学生も入れて体育館は人だらけ。

ところが会議が始まって、一向に指名される気配はなし。

やがて会議が終わりを告げ、なぜかその選手の謝罪会見に。なんともわびしい結末。涙を流している姿にしんみりしたことを思い出しました。

しかし、人生はわからないもの。

数年後に指名されて入団した球団には、同じポジションの大先輩がいて徹底的な指導を受けて、気がつけばその涙を流した選手は、今や名球会のレジェンド。今を懸命に生きてると、必ず光が差し込めるのです。